



2010～2011年度
R I テーマ

Building Communities - Bridging Continents
地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー会長 レイ・クリングスミス (国籍・米国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0800 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1100 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事 木村きぬゑ	理事 津末美代子	役員 会長 木村きぬゑ	会 長 近藤 賢司
〃 亀井 孝	〃 大島由美子	副会長 亀井 孝	直前会長 近藤 賢司
〃 河村 貴雄	〃 高宮 勝美	幹事 後藤 隆	
〃 村津 忠久		会 計 河村 貴雄	

VOL. 23-34
2011年3月22日

第1042回例会

会報委員長 衛藤 秀子

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S 四つのテスト
- ◆唱 歌 さくら
- ◆B. G. M 「レイモン・ルフェーヴルの世界」より
夜明けのスカット
雪の降る町を
愛の世界 他

会長の時間

会長 木村きぬゑ

今日は別府中央ロータリークラブ創立22周年記念日です。オギャオギャーと生まれた子供でも20歳になります。月日の経つのは早いものですが、20年間の永きに渡りこのクラブを支えて下さったチャーターメンバーの方々や諸先輩方は私達よりもっといろいろ思いめぐらす事が多いのだらうと思います。

ロータリーはこれからも永遠に続き、活動し続けるのだと思います。なによりこのクラブに入っていてよかったな—と思っています、そしてこれからは、みなさんから木村会員は良いロータリアンになったなあ、と言って頂けるようにになりたいと願います。

今日ためにケーキを買って来ました。大きなローソクを2本点けてささやかなお祝いをいたしましょう。



幹事報告

幹事 後藤 隆

—識字率向上月間—

1. 本日の卓話
「我がクラブの創立22周年にあたって」
鳴海淳郎会員

◆出席報告

出席副委員長 津末美代子

本日 の 出 席	会 員 総 数	23名
	出 席 者	18名
	事前メイクアップ	1名
	理 事 会 承 認	0名
	出 席 免 除	1名
	欠 席 数	3名
出 席 率	81.82%	
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	81.82%
	事後メイクアップ	3名
	理 事 会 承 認	0名
	出 席 免 除	1名
	修 正 出 席 率	95.45%
連 続		—回
通 算		742回 100%

・メイクアップ

事前 森園 (地区大会)
事後 平野(教)(別府東)
椋田、森園 (地区大会)
欠席 椋田、河村、中尾
出席免除 溝部

2. 第9回臨時理事・役員会報告
(平成23年3月15日(火) 例会終了後～

於：ホテルニューツルタ 9名)

審議事項

- 1) 新会員候補者の件。 1名 ※受理
- 2) 東北地方大震災義援金の件。
※別府市内4RCと足並みを揃える(スマイルより拠出)にて承認



- 3. 3月19日(土)13:00~20日(日)までの2日間にわたり、熊本県立劇場「大会議室」に於いて「2011-2012年度 R I 第2720地区会長エレクト研修セミナー (P E T S)」が開催され、亀井 孝次年度会長が出席されました。
- 4. 本日例会終了後、第10回臨時理事・役員会を開催いたします。
- 5. お祝い
結婚記念日 堀 由美会員 (3月24日)
近藤 賢司会員 (3月26日)
※ご自宅にお花が届きます。
配偶者誕生日 鳴海 静子さん (3月30日)
村津久美子さん (4月4日)
※記念品をお渡し致します。
- 6. 例会変更のお知らせ
中津中央RC 4月5日(火)の例会は花見例会の為 同日18:30~「一期一会」に時間・場所変更
中津平成RC 4月7日(木)の例会は花見例会の為 同日18:30~「汐湯」に時間・場所変更
- 7. 次週例会の予定 (3月29日)
「定款第6条第1節(C)に基づき休会」
- 8. 次々週例会の予定 (4月5日)
「花見例会」於:春香苑 18:30~
*当日は18:00~「第10回定例理事・役員会」を開催致します。理事・役員の方はご出席をお願いいたします。
- 9. 本日の回覧
①「花見例会」出・欠席
- 10. 本日の配布
①本日の卓話資料

これで、親子、孫3代にわたって医療に従事することになります。彼女は中学時代から小児科の医者になりたいと言っていましたが、その念願を達成できたことに祖父としても満足しています。喜んでスマイルしたいと思います。

○村津会員

私達の住む町・別府市の地殻(地球の表層部)には無数の断層があるそうです。

その為、盥の中の水に浮いた小皿の様な状態で周りからの地震の影響を受けにくく、大地震にならないそうです。

感謝してスマイル。

○平野会員

おめでとう、22周年。会長の思いじゃないですが、私もよく思いとどまっていると思います。これもみなさんのおかげです。感謝してスマイル。

○梅津会員

本日の記念品、おめでとうございます。

○近藤会員

22周年バンザイ。結婚以来38回目の記念日バンザイ。よくガマンをしてきたもんだ。

○森会員

震災以来、携帯に良くない連絡や報告がたくさん入って来ます。気持ちがどんどん暗くなりますが、何か良い事をと考えますと、何より元気で今ここに居る事に感謝。

卓話 鳴海 淳郎

わがクラブの創立22周年に当たって §クラブの歴史を振りかえる



わたしが特別代表で、市内3クラブの二階建てクラブとして別府市全域を区域とする別府中央ロータリー・クラブが創設されましたが、その22周年にあたり、これまでの歴史を振り返ってみたいと思います。(初代会長 鳴海淳郎)

※別府中央ロータリー・クラブの創立

- 創立 1989年 3月28日
- R I 加盟認証 1989年 4月17日
- 認症状伝達式 1989年11月26日

※創立記念事業

- 1. 「鶴見岳一気登山」下山用道標の整備
1989~90年度に工費約70万円を投じて50本を新設した。

スマイルボックス 委員長 森 宗明

○木村会長

亀井さん、熊本ベツツお疲れ様でした。毎日テレビを見ていると悲しい中、たくましさも感じています。私達も不景気と言わず頑張ってゆきたいと思います。

○亀井会員

私は最近嫌な事があると気分が悪くなります。土・日曜と、あまり気分が良くありませんでした。

○後藤会員

22周年おめでとうございます。

○鳴海会員

この度、別府医療センターに勤めている長男の長女・広子が医師国家試験に合格、山口県の医療センターに勤める事になりました。

2. 養護施設「栄光園」児童に対する愛のワクチン接種
1989年から1993年にかけて延べ150人以上の児童に「水痘・風疹・おたふくかぜ」のワクチンを接種し、子ども達の疾病予防に貢献した。
3. 「もみじ谷」植樹開始（平成2年11月4日）

※バナーの紹介

清楚と情熱 この二つの心をコバルトブルーのロータリーカラーに白と赤のストライプによって交差させデザインした。イメージは青い別府湾に浮かぶ白いヨットのように。

※別府中央ロータリー・クラブの歌（平成3年3月制定）



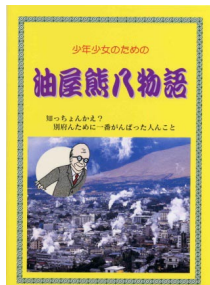
作詞：鳴海淳郎
作曲：村津忠久

※中央ロータリー・クラブ創立5周年記念演奏会（1993年5月8日・別府市中央公民館に於いて）

1. 入場者約600人、市民の感性を育むに役立った。
2. もみじ谷の植樹推進のための奉仕演奏会であり、益金の一部（405,000円）を植樹費用にあてた。
3. 日伊親善をローカルに行ういい機会であった。

※創立10周年記念事業

1. 明日の別府を担う青少年のための小冊子「油屋熊八物語」発行
子どもに夢と感動を与える奉仕は未来への投資であるが、別府観光の父油屋熊八翁の物語を子ども向けに書き、2000部発行して市に寄贈した。
2. インターアクトクラブの結成
「別府女子短期大学付属高等学校インターアクトクラブ」
3. 別府を夢見る「もみじ谷植樹」の継続と「もみじトラスト機構」結成の推進



※ロータリー理解推進月間を記念して「ロータリー物語」発行（2000年1月23日）

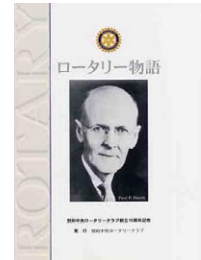
一般の人にロータリーを分かりやすく解説するために1000部発行

※創立15周年記念事業

ロータリー100周年を前に、「ロータリー物語」改定版を2000部発行



初版



改訂版

※別府中央RC創立20周年記念事業

1. 別府中央ロータリー・クラブ創立20周年記念演奏会
2. 別府もみじ谷記念植樹（平成21年3月15日）
1990年に始められた植樹は、以後20年間継続され、今日までに8,943本が植樹された。
3. 「青少年のための油屋熊八物語」の再発行と配布
別府観光の父・油屋熊八の心を現代の子ども達に伝えて夢と感動を与え、別府の未来を築く人づくりに役立てたいと願った。

**§ わがクラブの今後を考える
新世代への奉仕に対するわたしの訴え**

21世紀は「こころの時代」とされていますが、今日ほど「他人のことを思い、他人を助ける」というロータリーの心を必要とする時はありません。戦後60年、日本は目覚ましい経済発展を遂げ、わたしたちの生活は豊かになりましたが、その反面、国民は心の豊かさを失い、経済至上主義、学歴編重主義がはびこり、このため子供の世界では落ちこぼれ、「いじめ」などの問題が著しくなってきました。そして、その原因を突き詰めると、子育てと家庭の在り方に問題があるように思われます。

今の日本にとって、21世紀を担う青少年の健全育成はとくに大切で、「いじめ」をはじめとする青少年の「こころ」の問題はこれまでロータリーではあまり採りあげられなかったのですが、従来、中・高校生違法を対象にしていたロータリーの青少年プログラムをこれからは幼少年期から始めるべきではないかと思うわけで、とくに子どもの躰、幼児教育の重要性にピントを合わせて行く必要性を痛感する次第です。



これまで取り組んできた奉仕活動について

1) 1997年2月、大分県第三分区のIMを開催するに当たり、「子どもに思いやりの心を育てるには」というテーマを掲げた「新世代フォーラム」では、有意義なパネルディスカッションを行い、分区代理としての責任を果たしました。

2) また、1999年1月開催の大分県5分区合同のIMで、2回目の分区代理としてその一分科会を担当するにあたり、わたしは「子どもに夢と感動を与えよう」をテーマのもと、「個人としてクラブとしてできることは」ということで、多くの皆さんのご意見を聞くことができました。

3) また、わがクラブの創立10周年を記念して、明日の別府を担う少年少女のために、別府観光の父として著明な油屋熊八翁の生涯をわかりやすく紹介した「少年少女のための油屋熊八物語」を2000部発行し、市内の小学校に配布し、学習資料として提供しました。(1999年3月)

4) 更に、クラブ創立20年記念事業として「少年少女のための油屋熊八物語」2000部を再発行し、記念演奏会を通じて広く市民に配布しました(2009年3月)

5) 小著紹介

- ・「ロータリーと新世代への奉仕」
・・・1996年9月発行
- ・「子供に夢と感動を与えよう」
・・・1999年1月発行
- ・「少年少女のための油屋熊八物語」
・・・1999年3月発行

今後の取り組みについて

～新世代への奉仕を推進しよう

前述のように、1999年1月、わたしは「子供に夢と感動を与えよう」という小著を発行しました。各方面に引用されるなど、割に評判が良かったようですが、下記の目次のように「子どもに夢と感

動を与える諸活動」を5頁から15頁にわたって多方面にわたって紹介しました。

これに従って今後の取り組みを考えましたが、ここで思い出すのは、先日の地区大会におけるRI第2580地区 前川昭一バスターガバナーの記念講演です。

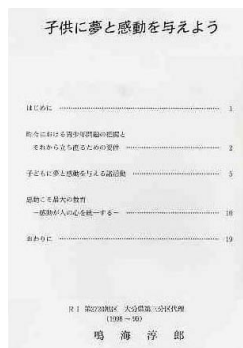
前川氏はこの講演の中で、「子どもの現状をみるにつけ、学校教育を考える」としてイギリスのケンブリッジ・オックスフォード両大学のキングスカレッジの話がされましたが、これは人間をつくり、人間を鍛える寮であるとし、その必要性を解かれました。その上、ご自身が現在「和敬塾」という男子学生寮の塾長をされており、先代より既に50年にわたってこれを実践されていることを述べられました。

わたしはこの講演が切っ掛けで、創立22周年を迎えるわがクラブの今後が如何にあるべきかを考えざるを得なくなったのです。

このような次第で、これまでの実績をもとに今後の取り組みの一つを考えてみましたが、出来れば定期的に「子ども会」のようなものを開催して、例えば「ポール・ハリス物語」や「米山梅吉物語」、「油屋熊八物語」などを漫画や分かりやすい画面でスライド供覧を繰り返すなど、子ども達に夢と感動を与える機会をつくりたいと思っている次第です。

「子どもたちへの投資は、未来への投資」

エステス2004～05年度RI会長のメッセージより



東日本大震災についてのブログ開設のお知らせ

国際ロータリー第2720地区
ガバナー 木下 光一

このたびの東北地方の大地震に関しまして、当地区では緊急にブログを開設いたしました。

【東日本大震災に関するブログ】のアドレス

<http://amebio.jp/ri2720/>

皆様からの積極的なご意見を頂き、効率的・効

果的な支援活動につなげることを狙いとしています。会員相互が直接に意見交換することにより、より迅速な意思決定につなげたいと存じます。活発な意見交換をお願い致します。

なお、地区のホームページからもリンクしております。ぜひご覧ください。

【第2720地区ホームページ】のアドレス

<http://www.ri2720.org/>